



耐久 ~真健美~

Taikyū Senior High School



平成24年度
和歌山県立耐久高等学校 全日制
Monthly Times February

マンスリータイムズ 2月号

2年生学年発表会について

5日(火) 2年生を対象に、学年発表会が行われました。この発表会は、2年生各自が社会問題について研究し、それをまとめ、発表し、討論する力を身につけることをねらいとして行います。生徒は当日までに、種々の社会問題の中から研究したいテーマを設定し、担当の先生の助言を受けながら、800字程度のレポートを作成します。当日は、2年生全体を12の分科会に分け、各自が自身のレポートを元に発表し、そのテーマにそって討論を行いました。今年度も、環境、国際、社会生活、教育など、多岐にわたる内容について、発表・討論が行われました。分科会によっては活発な議論が展開されたところもあり、終了後の感想はたいへん好評でした。



1年生沖縄修学旅行について

6日(水)~8日(金) 1年生を対象に2泊3日で、沖縄への修学旅行が行われました。8日、広川町役場前をバスで出発、関西空港から航空機で那覇空港に向かいました。午後は平和学習として、ひめゆりの塔を見学し、平和祈念資料館において、玉木利枝子さんによる平和講演及び平和セレモニーが行われ、終了後、クラス別に壕の見学と研修が行われました。第2日目の午前中は、クラス別体験研修として、シーカヤック、シーサー作りなど、事前に計画した体験研修を行いました。また午後は、美ら海水族館やフルーツランド、パイナップルパークなどの見学を行いました。夜は、沖縄アクターズスクールとの交流会がありました。第3日目は、班別行動によるタクシープランを行いました。生徒は3~4人の班に分かれ、各班が事前に計画した訪問先を見学し、那覇空港から帰路につきました。今回は、クラス数の関係で、飛行機が2便に分かれて移動となりました。また、天候は曇でしたが、暖かい沖縄で、さまざまな学習や体験・交流ができたことで、思い出に残る行事となりました。



卒業生を送る会について

14日(木)「3年生を送る会」が開催されました。始めに、学校長より「図書館貸出冊数上位者」、「3年間無遅刻・無欠席・無欠課」の生徒が表彰されました。続いて実行委員会作成の映像が上映されました。この映像には卒業生たちの耐久高校での思い出の場面やエピソードなどが盛り込まれ、3年生はそれぞれの高校生活を感慨深く振り返っていました。その後3年生は卒業を前に、1,2年生との交流はこれで最後となり、後輩に思いを伝えるすばらしい機会となりました。



「稲むらの火の館」防災学習について

13(水)~15日(金) 1年生全員を対象に、広川町「稲むらの火の館」で防災学習が行われました。今年度は、1年生を4つに分け、研修が行われました。「稲むらの火の館」は、本校の創始者であり、安政の大津波から人々を守った「いなむらの火」の物語で世界的に有名な、濱口梧陵氏に因んで建てられました。この施設では、濱口梧陵氏の功績を知るとともに、来たるべき災害にどのようにして備えるべきかを学習することができます。参加生徒は、熊野享館長から「いなむらの火」の物語とエピソードを聞き、地震や津波の恐ろしさと濱口氏の功績に学ぶ3Dの映画を鑑賞しました。また館内にある展示やクイズを通して、来たるべき災害に備えるための基礎知識を得ることができました。地震や災害に対する関心が高まっている中で、自らの命をどう守るかを考えるため、有意義な研修の機会となりました。



人権啓発運動について



14日(木) 本校生徒会執行部と有田振興局および湯浅町・広川町地域関係機関合同で、「人権尊重」を呼びかける啓発活動が行われました。今回は朝の登校時間にあわせて、本校正門周辺で実施されました。最近、情報に関するモラルやマナーの低下が社会問題化し、個人に対する誹謗中傷等、人権が軽んじられる状況が起っています。今回の活動は、人権意識向上を呼びかける有意義な取り組みとなりました。

3月の予定

- | | |
|---------|--------------|
| 2/27~6日 | 学年末考査 |
| 1日 | 第65回卒業証書授与式 |
| 11日 | 平成25年度入学学力検査 |
| 14日 | 防災実技訓練・防災教育 |
| 15日 | 特別教育活動体験発表会 |
| 19日 | 合格発表 |
| 22日 | 修了式 |

